

緑友会総会次第

2025年6月22日(日) 13時30分から
大阪府立東住吉高等学校みどりホールにて

1 会長あいさつ

2 校長あいさつ 西田校長

3 議長選出

4 議事

★ 総括報告・提案

- ① 2024年度事業報告
- ② 2024年度決算報告
- ③ 2024年度会計監査報告
- ④ 2025年度事業計画案
- ⑤ 2025年度予算案

5 その他

- ① リニューアルされたホームページについて
- ② 参加者全員の写真撮影
- ③ 第2部 会員による舞台公演

2024年度事業報告

1. 創立70周年記念事業の実施(3か年度計画の完了)

(別添資料①「ホール工事概要と記念事業経過」参照)

記念事業実行委員会(委員長・緑友会長)を組織し、緑友会と学校が中心になって進めてきた「学校食堂改修」と「記念式典・公演」を、創立70周年の2024年度に行った。

① 学校食堂を多目的ホールに改修、命名「みどりホール」

- ・関連事業費1915万円。緑友会が資金集めを含む計画全般を担当。
- ・設計、予算作成、業者選定、施工管理は普通科24期の1級建築士が無償協力。
- ・食堂が休業する夏休み中に本体を施工。
- ・本体着工前後に見つかった老朽建物の危険4箇所もあわせて改修。2か所分の費用はプロジェクター関連予算(壁補強、遮光カーテン)のカットなどで捻出。亀裂が見つかった中央梁の補強は、緑友会が府教委と話し合い、府が施工。
- ・命名は、750万円を寄付して活動を休止した後援会「みどり会」にちなむ。
- ・9月7日(土)の文化祭一般公開日にこけら落とし。緑友会は「街角ピアノ」「飛び入りライブ」「限定ホールランチの提供」「ヒガスミ応援ハンドタオルの販売」生徒たちも「ヒガスミM-1グランプリ」はじめ公演を実施。

② 記念式典・公演

- ・11月16日(土)、体育館で記念式典。1、2年生、教職員に加え、緑友会員約100人が参列。台湾の姉妹校教職員一行8人も登壇。
- ・記念公演は、落語家7人、講師、お囃子の卒業生、計9人によるトーク、クイズ、講談、大喜利、踊り。落語家林家染二師匠(普通科23期生)が全面協力。
- ・ホールお披露目会も開催。吹奏楽部演奏、普通科1期生による開校思い出あいさつと万歳三唱、校歌斉唱、緑友会員飛び入りの詩吟や演奏など。

③ WEB版の記念誌制作

- ・上記①②の動画やルポをホームページ(以下、HP)で公開。
- ・途中経過はHPの「会長だより」で随時報告。
- ・冊子に代わり、HP上で公開する「創立70周年記念誌」の制作に着手。

2. 広報体制の拡充。

生徒減(唯一の固定収入である入会費の減)とコスト増(主に郵送費)に対応するため、HPによる情報受発信強化と緑友会活動記録の集積に着手した。

- ・会報とHPの担当を一本化し、「広報委員会」を6月に発足。担当役員を配置。
- ・見にくかったHPを改修し、3月に稼働。一定の自力編集も可能に。
- ・同窓会HPでは例の少ない「動画」と「投稿サイト」の積極活用を開始。
- ・「事務局日誌」を2月にスタート。HPの 毎週更新 を定着させるとともに、スタッフの出稿促進とHP習熟を図る。

3. 在校生支援

- ① 近畿大会出場や、部員が全国大会西日本代表入りなどを果たしたクラブに激励金を手渡した。

6月12日：ラグビー部 (2人)

7月17日：女子バレーボール部とラグビー部 (1人)

②11月9日のチャリティー100Kmリレーマラソンで炊き出し。いなり寿司、豚汁、560食を振る舞った。

③ その他、海外研修「スタディツアー」補助、卒業証書ファイル贈呈など。

4. 卒業生支援

① 改修したHPに「同窓会」「OB会」「活躍する卒業生」「投稿チャンネル」などのページを設け、会員同士の交流や情報の受発信を促進。

② 同期会開催の6つの期(前年度は4つ)に祝い金各1万円を贈呈。

贈呈日= 19期生：10月2日、17期生：10月26日、24期生：10月28日、

15期生：12月4日、56期生：12月29日、66期生：1月15日

5. 緑友会報の全国発送

6月1日(土)、全国の会員(約1万7千人)に会報42号送付。食堂を多目的ホールに改修、創立70周年記念式典・公演、卒業生の記事5点、増えてきた同窓会の開催など掲載。

6. (関連報告) 創立70周年記念事業の収支と緑友会員からのご支援

2024年度 決 算 書

緑 友 会

2024年4月1日～2025年3月31日

収 入		支 出	
1 卒業会費(68期)※1	1,475,000	1 庶務費	86,089 事務用品・飲料品・68期アルバム代・振込手数料
2 応援会費・寄付	5,341,572	2 人件費	421,858 事務局員(手当・交通費・昼食代)
3 在校生関係の方々の寄付	173,000	3 光熱費	4,277 電気・ガス・水道料金
4 後援会残金受入	375,248	4 通信費	107,939 電話代・郵便料・Wi-Fi
5 利子	923	5 振込手数料等決済諸経費	214,533 ゆうちょ・コンビニ振込手数料等決済関係費用
6 広告費 ※2	5,000	6 同窓会システム諸経費	145,200 web名簿管理システム維持管理費
7 グッズ販売収入	57,000	7 ホームページ諸経費	277,191 ホームページ維持管理費・コンパクトデジタルカメラ購入費・公式LINE年間維持費等
		8 会議費	15,548 飲み物・菓子等
		9 会報作成費	1,276,848 会報作成費(19,000部)印刷費含む
		10 会報発送費	1,052,277 ゆうメール(17,039件)
		11 総会運営費	21,223 飲み物・菓子等
		12 同窓会支援費	60,000 同期会(15期・17期・19期・24期・56期・66期)
		13 在校生支援費	300,832 ラグビー部・女子バレーボール部・スタディツアー1名分・チャリティマラソン炊き出し
		14 卒業証書ファイル費	202,075 卒業生に贈呈
		15 母校70周年記念事業費	7,427,720 食堂改修費用等
		16 グッズ製作費	53,625 グッズ製作費
今年度収入金額合計	7,427,743	今年度支出金額合計	11,667,235
前年度繰越金	9,983,486	今年度繰越金	5,743,994
収入総金額	17,411,229	支出総金額	17,411,229

※1 68期生 295名分

※2 緑友会報広告費1件

◆財産目録◆

エアコン2台・冷蔵庫・電子レンジ・瞬間湯沸かし器・掃除機・電話&FAX

シュレッダー・ノートパソコン4台・プリンター1台・コンパクトデジタルカメラ1台・卒業アルバム(1～68期)

2025 年度事業計画

1. 同窓会活動の活性化

「コロナ禍からの脱却」と「創立 70 周年記念事業の完了」を受け、緑友会の原点である「同窓会活動」を改めて活性化する。

- ・ 中断していた同期会などの再開や盛り上げをサポートする。
- ・ 還暦・65 歳・古希の「5 年ごと同期会」といった催しの定例化を進める。
- ・ 会場でビデオレターや母校の近況動画などを上映できるよう、プロジェクターや動画素材を貸し出す。集合写真撮影に用いる横断幕の制作も検討。
- ・ クラブ OB・OG 会による校内施設利用、現役生交流などに当たり、学校側との調整に当たる。
- ・ 同期会開催時に限っている祝い金（1 万円）の贈呈内規を整える。
- ・ 緑友会ホームページ（以下、HP）に新設した投稿サイト「Channel R」を活用し、卒業生自身による情報発信を支援する。

2. 会員交流事業の促進

創立 70 周年記念に整備した「みどりホール」を拠点に加えて展開する。

- ・ 6 月 22 日（日）の総会第 2 部で、会員による舞台公演を行う。
- ・ 9 月 6 日（土）の文化祭に合わせイベントを催す（昨年度は「みどりホールこけら落とし」としてライブ演奏やランチ提供など）。
- ・ 10 月 18 日（土）にクラフトワークショップ。普通科 21 期を講師にシャドーボックスを制作する。
- ・ 上記イベントや 5 月 26 日（月）の体育祭、11 月 15 日（土）のチャリティー 100km リレーマラソンの当日を「ホームカミングデイ」とし、卒業生と家族、恩師らを歓待する。

3. 広報の改革（財政健全化と受発信力の強化）

会報の郵送・制作費圧縮のため、「紙」から電子版、「住所」からアドレスへの段階的移行を検討。合わせて HP など電子媒体による発信・受信力を強化する。

- ・ 同窓会 HP では例の少ない動画配信や投稿サイトを充実させ、閲覧数の向上を図る。
- ・ メールアドレスの登録推進では、3 か年度続けた新卒生の全員登録を継続・強化。既卒者にも会報や HP など登録を呼び掛ける。
- ・ これらを着実に実行するため、広報委員会を強化し、取り組みを計画的に進める。
- ・ 会報の電子化移行（発行部数・回数の段階的縮小）は、HP 閲覧数やメアド登録の状況を見て、今年度内に計画を検討する。

4. 在校生支援

担い手不足で活動休止中の後援会「みどり会」の在校生支援活動を継承する。

- ・ 学校行事や国際交流事業の補助や盛り上げを行う。
- ・ 全国大会やブロック大会に出場するクラブへの激励金を贈呈する。
- ・ 会員だけでなく、新入生ら在校生保護者にも寄付を呼び掛ける。

5. 緑友会報の発行

- ・ 43 号を 2025 年 6 月 4 日に全国発送（約 1 万 7000 部）。

2025年度 予 算 案

緑 友 会

2025年4月1日～2026年3月31日

(単位:円)

収 入			支 出			
1	卒業会費 ※1	1,545,000	1	庶務費	100,000	事務用品,飲料品, アルバム代(69期 生)
2	応援会費・寄付	1,200,000	2	人件費	500,000	事務局員(手当・交 通費・昼食代) 広報委員交通費
3	在校生関係の方々の寄付	200,000	3	光熱費	10,000	電気・ガス・水道料金
4	利子	500	4	通信費	150,000	郵便料,電話費, Wi-Fi@5,706*12 公式ライン @5,500*12
5	広告費	0	5	振込手数料等決済諸経費	250,000	ゆうちょ・コンビニ振込手 数料等 決済関係費用
6	雑収入	10,000	6	同窓会システム諸経費	150,000	Web名簿管理システム 維持管理費@12,100*12
			7	ホームページ等 諸経費	200,000	ホームページ維持管 理費@3,300*12 機器購入費
			8	会議費	20,000	役員会・会報委員 会 会議時昼食代
			9	会報作成費	1,250,000	19,000部作製
			10	会報発送費	1,550,000	府外 2,400件 府内 14,900件
			11	総会運営費	50,000	飲み物・菓子等
			12	同窓会支援費	50,000	同期会祝金
			13	在校生支援費	200,000	学校行事 等
			14	予備費	300,000	
			15			
今年度収入金額		2,955,500	今年度支出金額		4,780,000	
前年度からの繰越金		5,743,994	次年度への繰越金		3,919,494	
収入総金額		8,699,494	支出総金額		8,699,494	

※1 69期生 309名分